

証券コード 3864

平成28年6月28日

株 主 各 位

東京都墨田区両国二丁目10番14号

三菱製紙株式会社

取締役社長 鈴木邦夫

第151回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本日開催の第151回定時株主総会におきまして、下記のとおり、報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

敬 具

記

（報告事項）

1. 第151期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第151期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）計算書類報告の件
報告事項は、上記の内容を報告いたしました。

（決議事項）

第1号議案 株式併合の件

本件は、原案どおり承認可決され、当社株式について10株を1株にする併合を行い、発行可能株式総数について9億株を9千万株に変更いたします。なお、平成28年5月31日開催の取締役会で決議いたしました単元株式数の変更（1,000株から100株に変更）、本件株式併合及び定款一部変更の効力を生じる日は、同年10月1日（土曜日）です。

第2号議案 取締役9名選任の件

本件は、鈴木邦夫、田口量久、森岡寛司、原田純二、首藤正樹、半田常彰、大川直樹、品川知久の8氏が再選、新たに竹原相光氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査役2名選任の件

本件は、殿岡裕章、金子初仁の2氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

本件は、藤井則夫氏が選任されました。

第5号議案 当社株式の大規模買付行為に関する対応方針（買収防衛策）の一部変更及び継続の件

本件は、原案どおり承認可決され、買収防衛策を一部変更の上、継続することを決定いたしました。

以 上

本株主総会終了後に開催された取締役会において、代表取締役及び取締役社長並びに執行役員が選任され、それぞれ就任いたしました。これにより、平成28年6月28日現在の取締役及び監査役並びに執行役員は次のとおりとなっております。

(取締役)							
取締役社長 (代表取締役)	鈴木邦夫	取締役	半田常彰				
代表取締役	田口量久	取締役	大川直樹				
代表取締役	森岡寛司	取締役	品川知久				
取締役	原田純二	取締役	竹原相光				
取締役	首藤正樹						
(監査役)							
常勤監査役	岡健二	監査役	殿岡裕章				
監査役	井上毅	監査役	金子初仁				
(執行役員)							
*社長執行役員	鈴木邦夫	上席執行役員	岡豊				
*副社長執行役員	田口量久	上席執行役員	佐藤信弘				
*専務執行役員	森岡寛司	上席執行役員	立藤幸博				
専務執行役員	前田清	執行役員	山田真平				
*常務執行役員	原田純二	*執行役員	大川直樹				
*常務執行役員	首藤正樹	執行役員	井上晃司				
*常務執行役員	半田常彰	執行役員	佐藤健				
常務執行役員	山田清春	執行役員	佐藤啓一				
常務執行役員	藤田誠						

- (注) ・取締役 品川知久及び竹原相光の両氏は、社外取締役です。
 ・監査役 井上毅、殿岡裕章及び金子初仁の3氏は、社外監査役です。
 ・*印の執行役員は取締役を兼務しております。

期末配当金について

当期は、「第1次中期経営計画フェーズ2ローリングプラン」の最終年度として、八戸工場の構造改革をはじめとする極限コストを追求する諸施策を強力に推し進め、当期純利益は33億5千1百万円となりました。しかしながら、当社はまだ利益配当が実施できる安定した財務体質への回復の途上にあり、内部留保を充実させ安定した収益基盤を築くための施策に取り組みたいと考えます。このため、株主の皆様には誠に申し訳ございませんが、当期の利益配当は見送ることとさせていただきます。

企業基盤の安定を目指し新たにスタートした「第2次中期経営計画」を着実に実行し、安定した利益を生み出し財務体質の改善を着実に進め、早期の復配を目指してまいります。